

令和4年度 第11回政策会議・調整会議

<検討>

1	救急安心センター事業(#7119)への参加について(救急指令課・保健センター)			
	<概要> 「救急安心センター事業(#7119)」について、岐阜県は令和5年度中全県一律の運用開始を目指しているところであるが、当該事業に多治見市が参加する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】

- ①岐阜県全体で3回線運用とあるが、回線の繋がりやすさに問題はないか。
 →県からは状況を見ながら回線の増設を検討していくと聞いている。
- ②救急車の出動が必要な場合、どのような流れで出動要請するのか。
 →相談を受けたセンターから消防本部へ転送することは可能。相談者が自ら消防本部(119)に電話をすることで、発信地表示検索システムにより相談者の居場所を特定できるため、より早く確実な救急出動につながる。

2	児童発達支援事業所利用者(満0～2歳児対象)に対する利用料の免除について(子ども支援課)			
	<概要> 児童福祉法に基づく児童発達支援事業及び保育所等訪問支援事業を利用した場合における利用者負担額について、令和5年度から次のとおりとする。 (1) 障害者支援策の一環として、満0歳～2歳児が民間事業所を利用した場合に法令に基づき負担すべき利用者負担額(原則1割負担)を免除(助成)する。 (2) 公設の発達支援センターの利用者負担額は、現行どおり免除を継続する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】

- ①令和6年度に発達支援センター(なかよし・ひまわり・ことばの教室)を統合し「児童発達支援センター」とすることで指定管理料等の増額を見込んでいるが、具体的な変更点について確認したい。
 →地域の中核的な療育施設として療育の質の底上げをする役割を担うこととなる。また、相談支援事業所を設置するため職員を増員することや、心理士等の専門スタッフの配置を検討している。

【調整会議での主な意見】

- ①事業所の利用者数は今後どのようにになると想定しているか。
 →子どもの数が減少する中でも、微増すると見込んでいる。
- ②今後は民間事業所での療育を促進し官民協働で市の療育を推進するとの方針であるが、保護者の反応はどうか。
 →公立民間関係なく、近くの事業所を利用したいというニーズがある。民間事業所での療育を促進していくが、利用する事業所についてはこれまで通り保護者に委ねることとなる。

3	勤労者センター小研修室及び会議室Cの使用料金の設定について(産業観光課)			
	<概要> 令和5年4月1日から勤労者センター1階の小研修室(旧和室)及び会議室C(旧学童事務室)の貸出を開始するため、2室について新たに使用料金の設定を行う。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

4	(都) 音羽小田線及び(都) 本町宮前線の都市計画変更について(都市政策課)			
	<概要> (1) 音羽小田線において、上野町1丁目から弁天町1丁目までの一部区間について構造変更、区域変更及び線形変更に係る都市計画を決定する。 (2) 音羽小田線と立体交差を計画決定している本町宮前線において、平面交差に変更することによる区域、線形及び構造変更に係る都市計画を決定する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】

- ①用地取得にかかる費用は土地取得事業特別会計として予算計上するのか。
 →社会資本整備総合交付金を利用する予定のため一般会計での計上を考えている。

5	多治見市公式ホームページリニューアル等について(秘書広報課)			
	<概要> (1) 現在のホームページをベースに、情報の見つけやすさ、デザイン向上につながる費用対効果の高い改修を実施する。 (2) SNS、移住定住などの特設サイトや、DMOなど外部サイトも活用しながら一体となって市の魅力を発信できる市公式ホームページを目指す。 (3) 市民(閲覧者)の意見をホームページの改善に反映させるため、市民モニター制度を導入する。			
	政策会議	決定	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－

<周知>

6	公式Instagram 第5回フォトコンテストについて(秘書広報課)			
	<概要> 令和4年度 第5回フォトコンテストの開催について周知する。			
	政策会議	了承	調整会議	了承

【政策会議での主な意見】－

【調整会議での主な意見】－